

FUSSA EXPRESS

2009年 8月号



2009年度スローガン:

創ろう!「ありがとう」のあふれるまち。

Email: info@fussajc.com URL: <http://fussajc.com>

理事長の言葉

「With A Little Help From My Friends」

ウイ ス ア リトル ヘルプ フロム マイ フレンズ

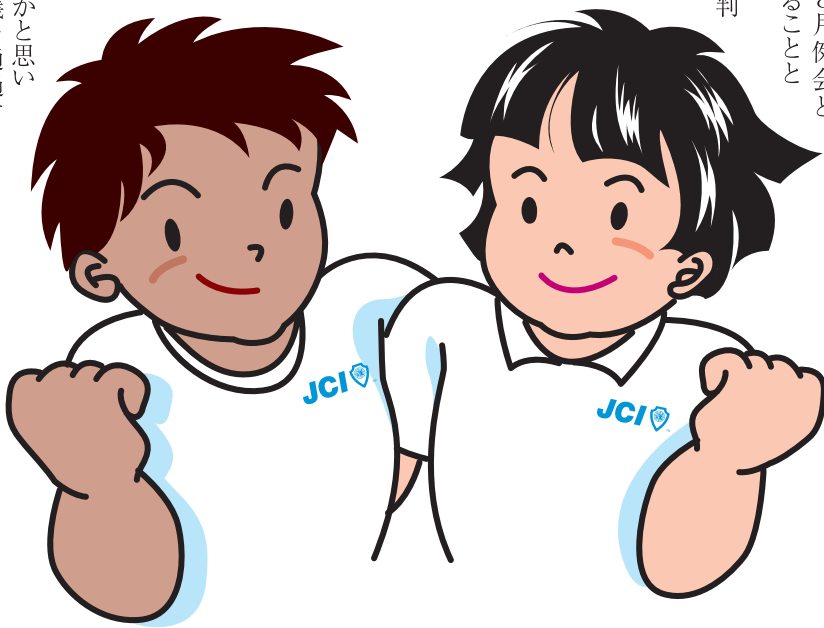
福生七夕まつりが終わりました。福生青年会議所としてこの祭りにはどのように参加するのか、今年も議論がありました。「単にイベントを打つだけなら青年会議所でもなくても良いのではないか」「これだけの補助金をいただき、かつ動員が見込める機会を十分に生かしてこそ青年会議所ではないか」等々、様々な意見が交わされ、最終的には8月例会として事業を企画して参加することになりました。

「毎年の流れだから」と無批判に事業を繰り返すことなく、多様な意見を遠慮することなくぶつけ合いながらひとつの結論を導き出すことのできるJCIの「会議」は、まさに青年「会議所」の面目躍如であり、七夕まつりに限らず、他の事業においても、今までの慣習に捕らわれることなく、「青年会議所らしい事業」の展開のために大いに議論していくべきだと考えます。

その8月例会、学生プロセスとサンパレードという趣の異なる2つのイベントをうまく融合させ、祭りを盛り上げ、市民を大いに楽しませたことはまだ皆さんの記憶に新しいと思います。

また、理事メンバーはご承知かと思いますが、この議案が理事会審議を通過するまでには、多くの試練がありました。もちろん、どの議案もメンバーが苦労して練り上げて上程するわけですが、今回に関しては外部団体との調整も必要不可欠となるため、予想外の展開を見せ、事業計画を練り直すこともありました。しかし、そうした細かい作業を担当委員会がしっかりと積み上げて例会の実現となつたわけです。

今回の例会を担当した会員研修委員



会の委員長である鳥居君は、懇親会の席で「多くのメンバーに助けられました」と感謝の言葉を繰り返していました。「何度か掛けそうになったけれど、メンバーのサポートで乗り切ることができました」とも語っていました。

「My Friends」という曲があります。「I get by with a little help from my friends(友達のちよつとした助けがあれば、ボクはなんとかやっていけるんだ)」という歌詞のリフレインが印象的な佳曲です。七夕祭りの懇親会が終わった帰り道、この曲が頭の中にフツと浮かんできました。正直言う、特に好きな歌でもなかったのですが、「うん、確かにその通りだな」と

頷きながら口ずさんでいました。

この歌のボーカルはドラムのリンゴスターです。ほとんどリードボーカルをとることのないリンゴのために、ジョンとポールが歌いやすい曲を作ったあげたのです。天のレノン・マッカーサーの曲に対してリンゴは、「この曲の最後の音が「高過ぎて歌えないよ!」と言ったそうです。でも、ジョンとポールは「大丈夫、歌えるから!」と励ましながらレコーディングしたという、*hey you*「With A Little Help From My Friends」なエピソードがある曲なのです。

青年会議所活動に限らず、人生というのは苦労の連続です。苦労があるからこそ幸福が何倍にも輝くと私自身は思っています。しかし、わずかな苦労といえども足元をすくわれ、そこから抜け出せなくなることもたくさんあります。そしてその泥沼から抜け出すきっかけというのは、まさに「ちよつとしたこと」だと思えます。友達が「ちよつと飲み行く?」と誘ってくれることかもしれないし、「こないだの事業、本当に良かったよ!」と評価してくれることもかもしれません。「二緒に考えるから何でも相談してよ」と声を掛けることかもしれません。

「その人の人生を救おう!」なんて大風呂敷を広げなくても、自分のできることを他人のために「ちよつと」使うだけで、みんなが「苦労の向こう側にある幸福」を味わえる、そう私は思っています。

青年会議所はそう「A Little Help From My Friends」を味わう機会が多い団体です。もしあなたがその感動を味わったのなら、一人でも多くのメンバーに味わってもらおうよう働きかけて下さい。そしてJCIメンバーだけでなく、家族や、職場の同僚や、地域の人たちにも味わってもらおうではありませんか。こういう時代だからこそ、あなたの「Little Help」が閉塞感を打破する大きな鍵になるはずですよ。

第32代理事長 野口哲也

真夏のビッグトップ

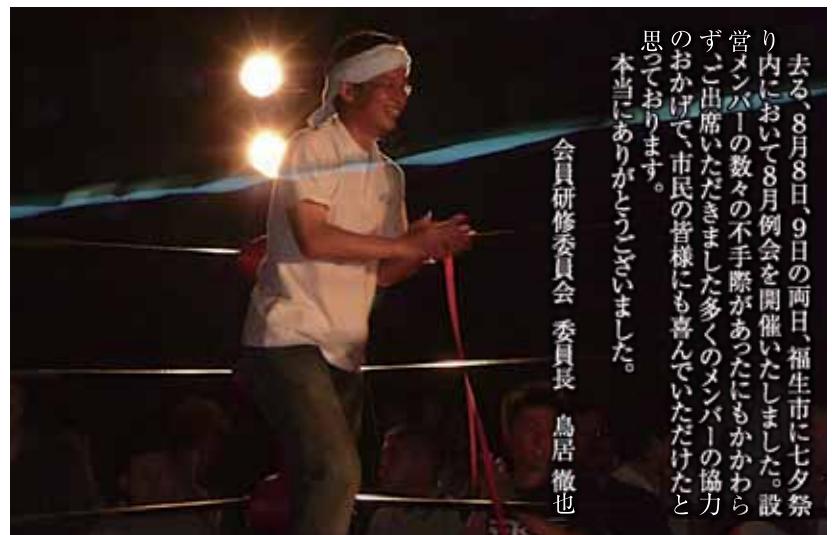
福生青年会議所 UWF関東学生プロレス連盟 東京外国語大学ブラジル研究会



8月8日(土)、8月9日(日)と2日間、会員研修委員会運営による例会、「踊るバトルライブ2009 IN 七夕 真夏のビッグトップ」が、東京外国語大学ブラジル研究会、UWF関東学生プロレス連盟をお招きし、福生七夕祭り会場内の福生市役所第2庁舎前にて行われました。当日は雨が降ったりやんだり忙しい天気でしたが、イベントの時間になると雨も上がり無事に開催することが出来ました。これも会員研修委員会の努力の成果でしょう。



まずは最初に笛の合図とともに躍動感溢れる大音量の生演奏が始まり、それに合わせてダンサー達が踊ります。東京外国語大学ブラジル研究会によるサンバです。人々の注目が気に集まります。市役所前を出発し七夕祭り会場内を踊りながら歩きます。一緒に踊る人々、歓声を上げる人々を引き連れ市役所前にある特設リングに戻ってきてゴング。UWF関東学生プロレス連盟による学生プロレスです。所詮学生と聞いていたら大間違い。実際、解説つきのパフォーマンスに会場は大興奮。



去る、8月8日、9日の両日、福生市に七夕祭り内において8月例会を開催いたしました。設営メンバーの数々の不手際があったにもかかわらずご出席いただきました多くのメンバーの協力のおかげで、市民の皆様にも喜んでいただけたと思っております。
本当にありがとうございます。

会員研修委員会 委員長 鳥居徹也

総務広報委員会 幹事 宇治山義章

会員研修委員会

9月
例会案内

福生青年会議所第449回例会を9月10日に開催致します。今回は「不況をぶっ飛ばせ!文左衛門の落語で笑って笑つて!」と題し、落語を通じて笑われがちなき近所づきあい、お節介など日本人のコミュニケーション方法を学び、なおかつ昨今の不況、社会不安を笑い飛ばしてもらいたいと思っております。ご出席いただき、多くのものを持ち帰って頂きたいと思っております。

開催日 9月10日(木曜日)

時間 18時30分登録開始
19時00分開会
21時15分閉会予定

会場 宗禪寺
(住所:羽村市川崎2丁目8番地20号)

講師 落語家橋家文左衛門氏
会員研修委員会 副委員長 名島健二



未来創造委員会

10月
例会案内

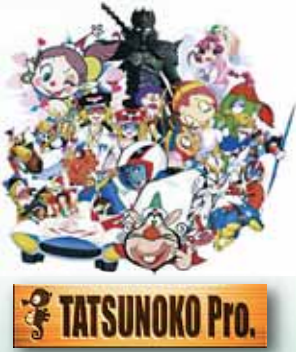
福生青年会議所第450回例会「成嶋式教育論〜日本人流・世界に誇る子育て塾〜」を10月3日に開催致します。今回はタツノコプロ社長の成嶋弘毅氏にお越しいただきます。今までのご自身の経験から、世界に誇る日本の教育、また現代の価値観に沿った未来の教育像について、地域の教育関係者を交えてお話し頂きます。

開催日 10月3日(土曜日)

時間 13時30分登録開始
14時00分開会
19時00分閉会予定

会場 福生市民会館小ホール
(住所 福生市福生2455)

講師 成嶋弘毅氏
未来創造委員会 幹事 櫻井健司



福生青年会議所
第91回臨時総会案内

91ST GENERAL ASSEMBLY 2009

福生青年会議所第91回臨時総会が開催されます。また、当日は総会終了後、懇親会も設営しておりますので、是非ご出席下さいますようお願い申し上げます。

開催概要は下記の通りです。

開催日: 2009年9月25日(金)

時間: 19時30分登録開始 20時00分開会 21時00分閉会予定

会場: 福生市商工会館 福生市本町18

議事

第1号議案 2010年度福生青年会議所 理事長承認の件

第2号議案 2010年度福生青年会議所 監事承認の件

第3号議案 その他

総会終了後、海鮮鮓「義」(※会場より徒歩3分)にて懇親会を行います。こちらも皆様奮ってご参加ください。

正会員のみなさまへ

■総会資料に同封の委任状はお早めにご記入のうえ、9月16日(水)までに投函してください。

会員各位へのお願い

■総会資料は当日必ずご持参ください。

(万が一不達の際はお手数ですがinfo@fussajc.comまでお問い合わせください)

総務広報委員会 委員長 大山 剛

新入会員自己紹介



初めまして。8月より入会の平山剛輝です。10歳まで羽村で育ち、以後15年間昭島在住の地元子。そして現在は親元で教育関連の仕事をしています。プライベートでは、多趣味で色々こだわりの強い一面を持っていますが、若者にし

では少々、パワー不足も否めない、そんな25歳独身です。これから皆様と一緒にコツコツと頑張っていく、自分の成長に繋がれたらと思っていますので、色々お話ししたいと思います。

未来創造委員会 平山剛輝

驪州青年会議所 30周年記念式典

1980年9月より姉妹青年会議所としてお付き合いさせていただいている驪州(ヨジュ)青年会議所の30周年記念式典が行われます。9月18日(金)成田発で韓国へ出発します。

2月には驪州のメンバーにも福生に訪問していただきました。正会員をはじめとして、シニア会員の皆様にも姉妹青年会議所に思い入れのある方も多いかと思われます。

まだまだ間に合いますので、多数のメンバーで驪州の30周年を祝福したいと思います。

お問い合わせは
info@fussajc.com

又は

専務理事 岡田(090-8561-7192)まで

第58回全国会員大会

沖縄那覇大会

10月15日(木)~10月18日(日)

やさしくあるためにつよくあれ!

アドマイヤー型社会の実現こそが「真日本建国」を導く



今年は熱い沖縄だ!

全国のJCマンが一堂に会する
年に一度の全国大会。

本年、福生JCからは
宋清洙君、中村潤君、武藤寿信君の
3名が卒業していきます。

多くのメンバーで見届けよう!

現在参加受付中!!

スキル(Skill)基本的な訓練して身に付けた技能を表す。「高いスキルをもっている」のスキルは「技術」を示す。「能力」はアビリティ(Ability)。

ビットウーシー(B2C)又はB to C Bはビジネス、「2」は英語の「to」、CはConsumer(消費者)を表す。意味としては主にインターネット上での

ペンディング(Pending)基本的には「未定」や「先送り」を示しますが、一般的に日本では「宙ぶらりんになっている」という意味で使われています。

アウトソーシング(Outsourcing)一定の範囲の業務を専門の外部業者に委託すること。

最近ではテレビや企業会議でも多くの英語(カタカナ用語)が使われています。アウトソーシングします?ペンディングですか?スキルの向上?...?つて何のことだと悩んだことはありませんか。今回の英語でええええではそういったカタカナビジネス用語のイントロダクション(紹介)をいたします。

IS THAT ENGLISH?!



CHECK IT OUT!!
チェック イット アウト

英語で

えええの

スキル(Skill)基本的な訓練して身に付けた技能を表す。「高いスキルをもっている」のスキルは「技術」を示す。「能力」はアビリティ(Ability)。

ビットウーシー(B2C)又はB to C Bはビジネス、「2」は英語の「to」、CはConsumer(消費者)を表す。意味としては主にインターネット上での

ペンディング(Pending)基本的には「未定」や「先送り」を示しますが、一般的に日本では「宙ぶらりんになっている」という意味で使われています。

アウトソーシング(Outsourcing)一定の範囲の業務を専門の外部業者に委託すること。

最近ではテレビや企業会議でも多くの英語(カタカナ用語)が使われています。アウトソーシングします?ペンディングですか?スキルの向上?...?つて何のことだと悩んだことはありませんか。今回の英語でええええではそういったカタカナビジネス用語のイントロダクション(紹介)をいたします。

企業(business)と一般の消費者(consumer)の取り引きのこと。ビットウーシー(B2B)又はB to B Bはビジネス、「2」は英語の「to」、Bはビジネスを表す。意味としては主にインターネット上での企業間の取り引きのこと。

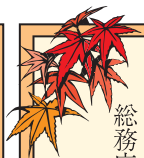
企業(business)と一般の消費者(consumer)の取り引きのこと。

9月に誕生日を迎えるメンバー
武藤 寿信 君 9月11日生まれ
吉本 雅己 君 9月13日生まれ
山口 浩 君 9月17日生まれ

HAPPY BIRTHDAY



◆今月の誕生日◆



総務広報委員会
委員長 大山 剛

目の前だけを見ていると大変なこともあるかもしれません、たまには深呼吸して、悠久の自然を感じながら、秋の空でも眺めてみませんか。
感性を磨くことで大きな流れが見えるかもしれませんよ。

FUSSA EXPRESS
本年度初のカラー版。お楽しみいただけましたでしょうか?
8月も終わり、秋の気配です。夏が終われば秋が来て、冬が来て、また春が来て。時流に関係なく季節は変わっていきます。
100年に1度の不況と言われていますが、地球の歴史から見れば100年ぐらいい瞬きのような時間でしょう。

◆今月のコラム◆

Informative Monthly Newsletter

FUSSA EXPRESS

発行所 福生青年会議所 総務広報委員会

住所 〒197-0022東京都福生市本町112-2 福生商店街協同組合会館1階

TEL: 042-551-6004 FAX042-551-6024 Email: info@fussajc.com URL: http://fussajc.com